

定例公安委員会の開催状況について

令和5年3月9日（木）に、第8回定例山形県公安委員会が開催されました。議事の概要は次のとおりでした。

1 4月の行事予定

4月の行事予定について報告があった。

2 令和4年における被疑者取調べ監督の実施状況について

令和4年における被疑者取調べ監督の実施状況について報告があった。

委員のコメント

- 新型コロナウイルスの影響で巡察回数は減少したものの、必要な取調べの視認に関しては適正に行われているものと評価する。今後も基本に則り適正な取調べ監督を実施してほしい。
- ロールプレイングを活用しながら効果的な教養を続けてほしい。
- 今後も監督対象行為が発生しないよう、適正な取調べ監督に努めてほしい。

3 令和5年度監察実施計画について

令和5年度監察実施計画について報告があった。

委員のコメント

- 非違事案が発生する根底には、往々にして基本遵守が損なわれている場合が多い。基本どおりに業務が行われているかを踏まえた監察を実施し、非違事案の絶無を図ってほしい。
- 監察を実施することにより、適切な警察業務の遂行と健全な組織づくりが図られる。基本原則の定着と非違事案防止のため、効果的かつ計画的に監察を実施してほしい。
- 風通しの良い職場づくりを実現するためにも、職員の身上把握を徹底するよう努めてほしい。

4 一般住宅を対象とした強盗事件等凶悪事犯の未然防止について

一般住宅を対象とした強盗事件等凶悪事犯の未然防止について報告があった。

委員のコメント

- 全国的に強盗事件などの凶悪犯罪の発生が後を絶たないが、巡回連絡などの機会を防犯広報を行うことにより、高齢者の防犯意識を高め、徹底した被害防止を図ってほしい。
- 悪質な犯罪が増加しており、体感治安の悪化を懸念している。犯罪の前兆事案を見逃さないようにしてほしい。また、メディアを通じて防犯広報を行うなど、県民の防犯意識を高めてほしい。

- 全国的に治安の悪化が懸念される中、高齢者世帯に対する防犯指導を行う取組は大変効果的であり評価する。あらゆる機会を通じて、施錠することの重要性を呼び掛けてほしい。

5 建造物侵入、窃盗、非現住建造物等放火未遂事件被疑者の検挙について

建造物侵入、窃盗、非現住建造物等放火未遂事件被疑者の検挙について報告があった。

委員のコメント

- 迅速な捜査が功を奏したものと評価する。窃盗など安易な方法で犯罪を犯す事案が散見されるが、一つ一つの地道な捜査が犯罪の減少につながる。今後も安全安心な街づくりのため、治安維持に努めてほしい。

6 改正道路交通法の一部施行について

令和5年4月1日から一部施行される改正道路交通法について報告があった。

委員のコメント

- 改正道路交通法の施行に伴って、新たな許可等に関する事務について遺漏が生じないように、適正に対応してほしい。
- 自転車用ヘルメットの着用の努力義務について、高校生や、子供を持つ家庭などの特に自転車の使用頻度が高い県民に広く周知し、交通ルールについて意識付けを図ってほしい。
- 電動キックボードや、遠隔操作型小型車といった時代を反映するような乗り物が現れ、今後、根付いていくことになるので、全ての利用者に法律を周知していく必要がある。